

資料5

静岡文化芸術大学 運営費交付金に反映する成果指標（＝第3期中期計画 数値目標）一覧

※下線＝第2期からの変更・追加

交付金 費目	項目	交付金に反映する成果指標＝第3期中期計画 数値目標		第2期 目標数値 (成果指標)	第2期 実績値 (過去5年＝H28～R2)	判定 基準
		指標	目標数値			
教育研究費(学生)	教育	英語の学習成果	TOEIC スコア 800 点以上を取得する学生数 26 人以上	TOEIC スコア 650 以上を 取得する学生数 100 名以上 (R2 年度計画の目標値)	過去5年平均:25 人	標準
			TOEIC スコア 700 点以上を取得する学生数 63 人以上		過去5年平均:63 人	
			TOEIC スコア 600 点以上を取得する学生数 167 人以上		過去5年平均:166 人	
		中国語の学習成果	HSK3級以上を取得する学生数 42 人以上	－	過去5年平均:41 人	標準
		大学主催の就職支援事業の参加率	45%以上	インターンシップ参加人数 75 人以上 (R2実績:30 人)	第2期平均:43.4%	標準
		大学院における入学定員の充足状況	100%	100%	第2期平均:90%	困難
		志願倍率	過去3年平均以上	過去3年平均以上	第2期平均:6.3 倍	標準
	FD研修参加率	75%以上	－	過去5年平均:72.6%	標準	
	就職率	100% (ただし、第2期平均値以上であれば「概ね達成」とする)	100%	過去5年平均:95.5%	困難	
	グローバル化	留学生等受入人数	40 人以上 (ただし、第2期平均値以上であれば「概ね達成」とする)	50 人(最終年度)	第2期平均:36 人	困難
		受入留学生ガイダンス	年6回以上	－	R3:5回(2月末現在)	標準
		海外の教育研究機関等との共同事業の実施	第3期累計 20 件	交流協定締結校数 累計 20 校 (R2まで累計:16 校)	第2期累計:12 件	困難
		海外派遣学生数	長期留学(1学期以上)学生数 22 人	60 人	コロナ前(H28～R1) 平均:長期 22 人 短期 27 人	標準
	短期留学(1学期未満)学生数 50 人		オンライン受講 R2:23 人、R3:58 人		標準	

交付金 費目	項目	交付金に反映する成果指標＝第3期中期計画 数値目標		第2期 目標数値 (成果指標)	第2期の実績値 (過去5年＝H28～R2)	判定 基準
		指標	目標数値			
教育研究費(教員)	研究	科研費の申請率	第3期最終年度 30%以上	科学研究費補助金新規獲得件数 期間累計 28 件	第2期平均:23.8%	標準
		外部資金(科研費等)の獲得件数	過去3年平均以上	過去3年平均以上	第2期平均:47 件	標準
		外部資金(科研費等)の獲得金額	過去3年平均以上	過去3年平均以上	第2期平均:32,580 千円	困難
		論文数、研究作品数 (機関リポジトリ登録数)	対前年増	対前年増	過去5年平均:98 件	標準
	地域貢献	受託事業、受託研究、共同研究 の受入件数	過去3年平均以上	86 件(累計)	第2期累計:117 件 第2期平均:19 件	標準
		社会人学生数	学部生、大学院生、科目等履修生 過去3年平均以上	—	第2期平均 3.6 人	標準
		市民対象イベントの参加者数	過去3年平均以上	42,531 人(累計)	過去5年累計:37,820 人 過去5年平均:7,564 人	標準
		地域連携演習等取組者数(登 録者数)	第2期平均以上	対前年増	第2期平均:195 人	標準
		県内就職率	過去3年平均以上	過去3年平均以上	過去5年平均:37.7%	標準
	管理運営費	法人経営その他	育児休業等取得	職員(出産した本人を除く)の育児休業等取得率 60%	女性教職員 100% 男性教職員 第2期累計1人以上	第2期平均:100% 第2期累計:1人 第2期平均:50%
育児休業以外の育児に関する 諸制度の利用者			第3期累計 30人以上	第2期累計 2人以上	第2期累計 36 人	標準
時間外勤務時間数(総時間数)		対前年減	対前年減	過去5年平均: 12,903 時間	標準	
管理的経費の効率化状況		一般管理費(義務的経費除く) 第2期の平均額以下	対前年度△1%	過去5年平均: 205,962 千円	標準	
職員の有給休暇取得日数		10日以上	—	R2:10.7 日 R3:9.6 日(1月末現在)	標準	

計 25 項目

計 20 項目(中期計画の数値目標は 12 項目)

※判定基準＝判定の運用基準上考慮する目標の区分を示す → 「困難目標」：比較的達成難度を有する目標、現状水準からの引上げ・回復を目指す目標
「標準目標」：現状水準を維持する目標、従前から達成している水準を維持・継続する目標